

扁桃炎(小児)パス

さま
様

	1日目(入院日)	2日目	3~5日目	(退院日)
観察	入院したら体温を測ります	1日1回体温を測ります 状態に合わせて何回か測ります		
安静	のどの痛み、飲み込んだ時の痛み、体温、体のだるさの観察をします。ちょっとした変化でも医師、看護師にお知らせください			
食事	のどの痛みに合わせて食べられるものを相談します。飲んだ水分の量を教えてください。1日で、水分はペットボトル1本分(500mL)は飲みましょう。			
清潔	熱がなければ、シャワーに入ることができます。熱がある時は、タオルで体を拭くこともできます。			
排泄	制限はありません			
診察・処置	状態に合わせて入院後診察があります		毎日、病棟の診察室で診察があります。(9時15分ころに放送が入り、医師が診察します)	
検査	採血があります		必要に応じて採血があります	
薬物療法	点滴	抗生物質と補液をします。補液は食事が摂れ次第、減らしていきます		退院日の朝、抗生物質の点滴をし、診察後針を抜きます
	内服薬	持参薬を看護師がお尋ねします のどが痛い時は痛み止めの薬が飲めます(看護師が薬を持ってきます)		退院日の夕方からお飲みいただく抗生物質を必要に応じてお渡しします
説明 指導 退院計画	病棟内について説明します 入院までの経過を看護師がお聞きます 入院診療計画書をお渡します 薬剤師から薬の説明をします		退院が決まったら、退院後の生活の注意点や退院日の流れをご家族へ説明します (別紙参照)	
	どのくらい痛みか・痛む場所・どんな痛みか、その他の症状と一緒に確認します 痛みがある時は、痛み止めを飲むことができます 痛みがつかれて大変な時は、お手伝いします 夜に眠れているか確認します 熱があるかどうか確認します		<div data-bbox="1182 917 2123 1173" data-label="Complex-Block"> <p>いたみのつよさ</p> </div>	
目標	オリエンテーションの説明内容がわかる 痛みがある時はがまんしないで、痛む場所やどんな痛みであるか (痛みの程度は数字の0から10「0:痛みなし10:考えられないほどの痛み」)を医師か看護師に 言うことができる 痛みに合わせて痛み止め飲み、痛みのコントロールができる ご飯を食べることができる、水を飲むことができる		退院した後の注意点がわかる	

※症状・経過によってスケジュール通りにならない場合があります。

2019年4月作成 パス委員会承認 聖隷浜松病院 B4病棟